

# 日本電子キーボード音楽学会 第14回全国大会

## スケジュール

と き：2018年9月9日(日)10:30(受付10:00)～17:00(懇親会17:20～18:30)

と ころ：尚美ミュージックカレッジ専門学校

住 所：〒113-0033 東京都文京区本郷4-15-9 <http://www.shobi.ac.jp/help/access.html>

※アクセス：地下鉄都営三田線春日駅A2出口徒歩1分、丸の内線後楽園駅4b出口徒歩5分

参加費：会 員：¥2,000(学生¥1,000) --- 弁当代、懇親会費含む

非会員：¥1,500(学生500) --- 懇親会費含む

10:00	《受付》本館ロビー *午前会場 本館 スタジオ・ブーカ		
10:30	挨拶：山本 正壽(尚美ミュージックカレッジ専門学校・学校長) 金銅 英二(松本歯科大学口腔解剖学講座教授・学会代表)		
10:45	基調講演 AIと音楽産業の未来 田邑 元一(ヤマハ株式会社 研究開発部長)		
11:30	総 会		
12:00	昼 食 ※ポスターセッション(1号館1階ロビー 出展者下段参照)		
	ラウンドテーブル		
	会場-1 (1号館1402教室)	会場-2 (1号館1401教室)	会場-3 (1号館1403教室)
13:00   15:00	電子オルガン関連 アコースティック楽器と電子オルガンの共生—ハイレゾを含む音源制作、演奏会を通して見えてきた課題と将来性— 発表者： 深田 晃(洗足音大) 赤塚 博美(洗足音大) ファシリテーター：柴田 薫 書記：金銅 英二	電子ピアノ・ICT関連 電子ピアノ・ICTを使う音楽教育の将来像を追求する—II—プレストーミングを通して授業内容を探る— 発表者： 井上 洋一(愛媛大学) 赤津 裕子(竹早教員保育士養成所) 鈴木 泰山(株式会社ピコラボ) ファシリテーター：田中 功一 書記：小倉 隆一郎	タテ線譜・自動伴奏関連 タテ線譜・ユリディスとは何か - IV —現状・課題・将来— 報告者： *タテ線：阿方 俊(平成音大) *自 伴：齋藤 康之(木更津高専) 話題提供者： 五十嵐 優、太田恵美子、小澤 真弓、 小熊達弥、坂井康二、戸引小夜子他 ファシリテーター：和智 正忠 書記：齋藤 康之
	小休憩 (10分) ※ポスターセッション(1号館1階ロビー 出展者下段参照)		
	研究発表		
	会場-1 (1402教室)	会場-2 (1401教室)	会場-3 (1403教室)
	司会：赤塚 博美 書記：柴田 薫	司会：小倉 隆一郎 書記：田中 功一	司会：齋藤 康之 書記：小澤 真弓
15:10   15:40	研究発表① ◎阿方 俊、◎鱸 真次 エレクトーン事始め - I —幻のエレクトーン(EO No.5A) に見るエレクトーン音楽の今—	研究発表② 安井 正規 電子キーボードがつなぐ ICT と学校 音楽	研究発表③ ◎齋藤 康之、◎坂井康 二 ・ユリディスの幼稚園および高齢 者施設における活用事例と将来
	小休憩 (10分) ※ポスターセッション(1号館1階ロビー 出展者下段参照)		
15:50   16:20	研究発表④ 張亜達 中国電子オルガン専門教育の カリキュラム調査	研究発表⑤ 石川 裕司 IKOTO HDを使用した旋律制作と課題	研究発表⑥ 小熊 達弥 ユリディス(Eurydice)活用による 電子キーボード3D音響システム の 考察
	小休憩 (10分) ※ポスターセッション(1号館1階ロビー 出展者下段参照)		
16:30   17:00	研究発表⑦ 五十嵐 優 電子オルガン演奏の際のPA ⇒	研究発表⑧ 林 麻由美 保育者養成における電子キーボード の効果的な活用法について	研究発表⑨ 音楽療育鍵盤指導研究 ネットワーク：新井芳枝、佐保淳 子、檜垣由紀 ディスアビリティを持つ生徒の 鍵盤指導
	休 憩 (20分)		
17:20 -18:30	懇 親 会 (会場：1302教室)		

ポスターセッション出展者：阿方 俊、五十嵐 優、市川 侑乃、楠田 しおり、金銅 英二、坂井 康二、中村 真貴、  
松本 裕樹、森松 慶子・金銅英二(共同発表)、和智 正忠・阿方 俊(共同発表)